

■観光コンテンツ名

神様の衣を織る聖地で、心を紡ぎ、覗き、整える。伊勢神宮へ向かう前に辿るべき、松阪木綿誕生の物語。

松阪木綿ルーツ探索ツアー ～神宮の衣を織る聖地を巡る～

プラン概要	<p>伊勢神宮の最高神・天照大御神に捧げられる「神の衣(神御衣)」を、一千年以上変わらぬ古式で織り続ける聖域を巡るストーリーテリング型ツアーです。江戸の粋を象徴する日本最上級の「松阪木綿」がなぜこの地で生まれたのか。その謎を解く鍵は、神宮の神事に捧げられてきた「麻・絹」の高度な紡織技術と木綿栽培に適した独自の風土にあります。ツアーでは、神宮の衣を今なお紡ぎ出す「機殿(はたどの)」や、現存唯一の松阪木綿の一貫生産織元をE-bikeで訪ね、歴史の深層を紐解きます。斎王が禊(みそぎ)をした川の水が育む「御糸米」を味わい、最後は自身の願いを精麻と共に紡ぐ。単なる参拝では辿り着けない祈りと織物のルーツに触れることで、あなたのお伊勢参りをより深淵な体験へと導く、新しい参拝のスタイルを提案します。</p> <p>本プログラムでは、お客様のニーズに合わせて以下の3つのプランをご用意しました。 【① ランチ付きセットプラン】サイクリング、工場見学、お守りづくり、特製ランチの全てを含む、五感で整うフルパッケージ。<所要時間:5時間30分> 【② サイクリングのみ】神宮の工房や唯一の織元を巡る、歴史探求に特化したプラン。<所要時間:4時間> 【③ クラフト体験のみ】松阪木綿と精麻でお守りをつくる、短時間の手軽な体験プラン。<所要時間:30分></p>			
設定期間	1月1日～12月31日			
設定除外日	毎月末日、年末年始(12/28～1/5)、お盆(8/13～15)			
販売希望価格(税込)	おひとり様 ① 13,700円(ランチ付きセットプラン) ② 9,500円(サイクリングのみ) ③ 1,800円(クラフト体験のみ<所要時間30分>)			
販売手数料	販売希望価格に対して15%			
料金に含まれるもの	自転車・ヘルメットレンタル料、ガイド料、工場見学科、限定御朱印代、クラフト体験料・材料費、特製ランチ代、消費税、傷害保険料(死亡・後遺障害500万、入院<日額>3000円、通院<日額>1500円)※障害保険は訪日旅行者を除く。			
料金に含まれないもの	神社参拝時のお賽銭			
プラン詳細・旅程	<p>9:00 いつき茶屋(集合・法被配布・オリエンテーション)・・・9:30 麻畑・祝川(伊勢麻の自生地見学・地形解説)・・・10:00 機殿神社(神宮工房の歴史解説・本格参拝作法の実践)・・・11:30 御糸織物(現存唯一の織元・工場見学)・・・12:55 竹神社(衣服の神参拝・特別御朱印授与)・・・13:10 みのりや(御糸の三織おむすびランチ・お守りづくり体験)・・・14:30頃 みのりや(解散・集合場所または駅まで徒歩5分)</p> <p>※工場がお休みの時は糸染機・織機が動いていないことがあります。あらかじめご了承ください。 ※お守りづくり体験のみご希望の場合は、11:00～15:30の間でご希望の開始時間をお知らせください。</p>			
所要時間	約5時間30分	最少催行人数	2名	
最少申込人数	2名	最大申込人数	6名	
手仕舞い日	1か月前	在庫提供	無	
現地の対応言語	日本語	問合わせ先の対応言語	日本語※翻訳ツール対応	
予約通知先	一般社団法人明和観光商社		電話番号	TEL:0596-67-6850
	メールアドレス	dmo@hana-meijiwa.jp	FAX番号	FAX:0596-67-6850
予約必要事項	自由記入欄に記載			
取消料	2日前:体験料金の30%/1日前:体験料金の50%/当日・無断キャンセル:体験料金の100%			
集合場所・時間	いつき茶屋内(三重県多気郡明和町斎宮2969-4)・9時までにお集まりください			
その他(注意事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・本プログラムは、13歳以上を対象としております。(18歳未満は保護者同伴) ・また、安全上身長150cm以上の方のみご参加できます。身長が満たない方は、事前にご相談ください。小型の自転車を用意します。 ・タイムスケジュールは目安の時間です。当日の状況に応じて多少変動いたします。 ・自転車乗車中は、安全のためヘルメットをご着用いただきます。 ・食物アレルギーのある方はお申込み時にご連絡ください。 ・駐車場はいつき茶屋駐車場(無料)をご利用ください。所在地:三重県多気郡明和町斎宮2969-4 ・開催条件について:雨や暴風などの悪天候による中止の場合は、前日17時時点の天気予報にしたがって判断し、代表者の方にご連絡いたします。また、万が一、当日中止になった場合、現地までの交通費等の費用は補償いたしかねますので、ご了承ください。 			
企画実施会社	一般社団法人明和観光商社		旅行業登録	有
問い合わせ先	一般社団法人明和観光商社		担当者	直江 駿介
	電話番号	0596-67-6850	FAX番号	0596-67-6850
	メールアドレス	dmo@hana-meijiwa.jp		

■プラン内容



いつき茶屋【集合・オリエンテーション】

江戸の「粋」を纏い、物語の幕を開ける。
旅の始まりは、松阪木綿の法被(はっぴ)を羽織ることから。江戸っ子たちが「粋」と称賛した藍の縞模様を身に纏えば、気持ちは一気に歴史の旅人へ。ガイドから語られる「なぜ、お伊勢参りの前にここへ来るべきなのか?」という謎解きの導入が、これからの旅への期待を高めます。



斎宮跡～伊勢平野【アドベンチャーサイクル】

広大な田園とあぜ道を駆ける、冒険の旅へ。
かつて斎王が暮らした広大な「斎宮跡」から、見渡す限りの「伊勢平野」の田園風景へ。整備された道だけでなく、田んぼのあぜ道やローカルな裏道もE-bikeで駆け抜ける、ちょっとした冒険気分のアドベンチャーサイクルです。風を切り、土の匂いをダイレクトに感じながら、神様の衣「神御衣(かんみそ)」が生まれる織物の聖地へと向かいます。



麻畑・榊田川・祓川(はらいがわ)【風土の謎解き】

「禊(みそぎ)」の川と、「木綿」を育んだ大河。
神社のしめ縄やお札に使われる「伊勢麻」の栽培地で、最強の清めの力を知ります。そして眼下に望むのは二つの川。かつて斎王が身を清めた禊の川「祓川」と、度重なる氾濫でこの地に水はけの良い砂地をもたらした、木綿の生育を支えた母なる川「榊田川」。精神的な清めと、物理的な恩恵。この地が聖地たる所以を、地形から紐解きます。



機殿(はたどの)神社【神様の衣を織る聖域】

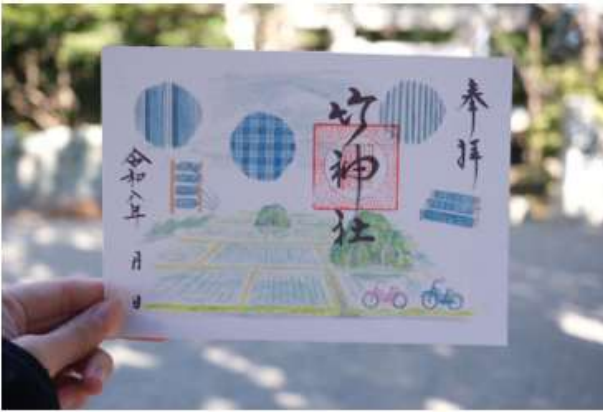
1000年続く聖域。神様の衣を織る祈りの現場。
静寂に包まれた森に鎮座するのは、伊勢神宮の天照大御神に捧げる衣「神御衣(かんみそ)」を織り続けている機殿(はたどの)。古代から変わらぬ姿で佇む社殿の前に、一千年続く技術継承の重みを感じていただけます。ここでは単なる願い事ではなく、「自己紹介・感謝・決意」を伝える本格的な参拝作法を実践し、神宮へ向かう前に心を整えます。

■プラン内容



御糸(みいと)織物棟【唯一の織元見学】

腹に響く織機の音、藍の香り。伝統の鼓動を聴く。
かつて1,000軒を数えた松阪木綿の織元の中で、唯一現存する「藍染めから機織りまでの一貫生産」を守る工場へ潜入。年季の入った織機が轟音を立てて稼働する迫力、空間に漂う藍の香り。神事の技が人々の「粋」なお洒落へと昇華した現場で、職人の手仕事と誇りを五感で体感します。(※工場休業時は機械が停止している場合があります)



竹神社【結びの参拝】

衣服の神に見守られ、旅の記憶を刻む。
地域の氏神であり、麻や衣服の神様としても信仰される古社。色とりどりの花手水に癒やされながら旅の無事を感謝します。ここだけの特典として、松阪木綿の文様があしらわれた「ツアー限定特別御朱印」を授与。巡ってきた物語を「形」として残します。



みのりや【御糸の三織(みいと・のみおり)おむすびランチ】

「麻・絹・木綿」の物語を味わう、食の饗。
旅の休憩は、古民家カフェ「みのりや」へ。かつて神宮へ納める「麻」と「絹」を紡ぎ、やがて粋な「松阪木綿」を生んだこの地の歴史変遷を表現した特製ランチです。

麻：3種のおむすび(松阪牛時雨・紫蘇ひじき・地域の菜葉)。ご飯には「麻の実(ヘンプシード)」を混ぜ込み、香ばしさと食感をプラス。

絹：絹糸に見立てた貝だくさんの温かいにゅうめん。

木綿：食後は、明治創業の老舗「對馬屋」謹製の、松阪木綿をテーマにした和菓子を伊勢茶と共に。



みのりや【竹神社お守りづくり体験】

自身の願いを「糸」に結び、物語を完結させる。
食後は、竹神社の主祭神や麻績郷(おみごう)の歴史背景を踏まえたお守りづくりを行います。「松阪木綿」または「麻布」から好きな生地を選び、ご自身で書いた願いの紙と、最強の浄化ツール「精麻」を納めます。最後に紐で結んで完成させることで、旅で見つけた決意を形にして持ち帰ります。

